

平成 28 年 9 月 29 日

神戸市西区長

梶川 龍彦様

「西区新庁舎整備について」質問・意見

竹の台地域委員会

委員長 笥 進

平成 28 年 8 月 29 日開催の区民まちづくり会議でご説明があった西区新庁舎の整備について、下記の通り質問と意見を提出します。

1. 計画策定プロセスの透明化について

【質問】

- ・ 8 月 29 日の区民まちづくり会議の資料では、それまでどんなプロセスを経て当該計画が策定されたのか説明がなされなかった。「プレンティ平面駐車場敷地を新庁舎建設地とすることが適当である」はいつ、どこで、誰が決めたのか教えていただきたい。

【意見】

- ・ 2016 年西区計画では、「双方向のコミュニケーション」を重点目標としている。言うまでもなく西区民にとって影響が大きい「区役所移転」問題について、区民一人ひとりがこの事について考え意見を持てるよう、議論や決定のプロセスを透明化していただきたい。
- ・ また、このプロセスについて区民に広く周知するためには、「広報誌」「ホームページ」だけでは不十分であると考え。現に当委員会でも、「区民まちづくり会議」という場があり、そこでこの問題が議論されていることを知ったのは今年度になってからである。区民に対してもう少し丁寧な説明、広報に務めていただきたい。

2. 西区庁舎整備にかかる専門委員会等の設置について

【意見】

- ・ 今まで「西区まちづくり会議」が区役所移転の議論の場になっているようだが、委員の名前や選出プロセス、議事録もオープンにされていない。

- ・区役所移転に関して、「区民まちづくり会議」がどういう位置づけになっているのか、はっきりしていない。
- ・区役所庁舎整備にかかる専門委員会等を設置して、地域や団体を代表した委員を選任し、議論の場としていただきたい。なお、責任を持って発言いただけるよう、委員名や発言については公開することとされたい。

3. プレンティ平面駐車敷地を新庁舎建設地とすることについて

【質問】

- ・そもそも、この3か所を選定した理由は何か。3か所以外の候補地はないのか。
- ・駅前の神戸市所有のビル（センタービル）や美賀多台の空き地などの検討はなされたのか。

【意見】

- ・「地下鉄西神中央駅から徒歩5～6分」とあるが、高低差もあり、高齢者や障がい者、乳幼児を抱えた親にとっては決して利便性が良いとは言えない。
- ・今後何十年も使うであろう「区民の財産として使い勝手のよい西区庁舎」にするには、立地は最重要課題であり、建設地については神戸市としてあらゆる区民の利便性を最優先に考えていただき、再度検討をお願いしたい。

4. 西神中央駅周辺全体のまちづくりについて

【意見】

- ・ニュータウンとして開発された西神中央地区も街開きから30年以上が経過し、急速な高齢化や人口減少により住民が抱える課題も当時とは大きく変わってきている。
- ・区役所移転を機に、単に区役所を西神中央に移転することのみを議論するのではなく、プレんティを含む商業施設や、既存の公共施設のあり方、これからの人口構成の変化に伴い必要となってくるであろう施設とそれに伴う土地利用の在り方等について、住民参加により議論し、西区として計画や方向性を出していただきたい。

なお、竹の台地域委員会では、当該意見書をHP・竹の台総合新聞に掲示すると同時に、区役所移転について全世帯アンケートを実施する予定です。結果は後日添付させていただきます。